| 包括外部監査結果報告書記載内容 | 措置等の状況（見解・今後の対応の方向性） |
| --- | --- |
| 第６　公有財産の有効活用に関する監査結果 |
| 17．阪南桃の木台（２）意見②当物件の利用計画を早急に再検討すべき【住宅まちづくり部】 | 補助金返還の問題はあるものの、戸建住宅建設への計画変更も含めて当物件の利用計画を早急に再検討する必要がある。阪南スカイタウンの物件の分譲価格から概算すると、当物件全体の分譲価格は５億円程度になると思われる。（中略）このまま当物件を放置すれば、その間の維持管理費用1,000 千円のほか、金利相当額や固定資産税などの機会費用も毎年発生する。これらのコストも十分に加味して検討を行うべきである（意見番号93）。 | 「大阪府営住宅ストック総合活用計画」において、新規の建設は実施しないこととしており、土地の取扱い等について、引き続き近畿地方整備局等とも協議を行い、検討を進めていく。（意見番号93） |